

# 横総企画部

## 農業体験 三浦の大根と野菜

2022(令和4)年 12月17日(土)

2022年11月20日の「みかん・さつまいも」農業体験は雨天中止となってしまいましたが、12月、第4回目の農業体験では三浦の大根と野菜の生産や流通についてお話を伺い、収穫体験をしました。

朝8時に15人の生徒が横浜駅に集合し、貸し切りバスで小川農園さんに到着。町民センターで、小川さんの顧客のニーズに応える工夫、自ら横浜市内の顧客に売りに行くスタイルを貫く独自の生産体系に関する説明を聞きました。小川さんの顧客に対する熱意やプライドの凄さを感じました。その後とても綺麗な水平線を見ながら畑へ向かい、青首大根を収穫しました。スーパーなどでは見かけない圧倒的サイズの大根を折れないように商品として大切に抜きました。



### 【参加者の感想】

- ・三浦大根を最近見かけないと思っていたが、その理由が三浦大根が真ん中から太くなっていて抜くのが大変な為だったと知り、驚いた。
- ・三浦大根といえば、その味と大きさが魅力だと思っていた。確かに青首大根と食べ比べて見ると甘くて美味しかった。しかしその大きさだと食べきれないという消費者の声があるということを知った。
- ・出荷にも手間がかかるので、今では三浦大根の流通は一割ほどまで下がってしまいとても珍しい品種だということを知りました。
- ・三浦大根が昭和54年の台風によって収穫量が大幅に減り、代わりに青首大根を売ったところ、育てやすい青首大根が多く流通するようになったことがわかった。育てやすさが流通に影響を与えるのだなと思った。